



ジュニア編集局に 国際部ができました！

Going Global での交流

ジャパンソサエティ (<http://www.japansociety.org/>) という、日米の相互理解を深める事を目的としたアメリカの NPO 法人があります。今回ジュニア編集局では、国際部として、都筑（横浜）の文化を海外に発信しようと、ジャパンソサエティの教育部門で働いている、ロバート・フィッシュさんに紹介いただき、ニューヨーク州のレオニア地域の子どもと、交流を始めました。

交流には、インターネット上の Going Global (ゴーアイグローバル) という SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を使っています。これを使うことで、写真や動画なども見せ合うことができます。交流のテーマは、流行っている遊び、おしゃれについて、学校での授業時間、科目について、習い事、行事についてなど。いろいろな話題で盛り上がっています。記者たちはとても積極的で、英語での書きこみに挑戦する人もいました。



外国人とのかけ橋「MY プラザ」

国際部では、都筑区内で外国人と地域をつなぐ支援をしている公共の施設「つづき MY プラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）」を取り、スタッフの園田ベアトリスさん（日系ブラジル）と倉島帆帆さん（台湾）にお話をうかがいました。MY プラザは、ノースポートモールの 5 階の施設で、市内で暮らす外国人への情報提供や生活のサポートと、青少年のための活動場所の提供をしています。区役所では日本に来て困っている外国人の方にこちらを紹介しています。市民のために役立つ活動ならだれでも利用できます。無料のダンススタジオや音楽スタジオ、予約なしでも使える自習室を利用する高校生や、日本語の学習教室に通う外国人など、一日に 100 人前後の人が来ています。園田さんは、来日後に言葉で苦労をしたので、今度は自分が助ける側になりたいと思い、この仕事をついたそうです。外国から来た子どもたちには、日本での生活、文化の違いを、細かくサポートすることが大切なので「周りにいる外国人や海外からの転校生には、ぜひここを教えてあげて欲しい」と話してくださいました。



ロバート・フィッシュさん インタビュー

6 月 17 日に東京都市大学で行ったジュニア記者の国際部の会議に、ジャパン・ソサエティという NPO 団体で、アメリカの子どもたちに日本の伝統（でんとう）を紹介したり、アメリカの先生を日本に招待したりと、日米交流の促進（そくしん）をはかる仕事をしているロバート・フィッシュさんに来ていただきました。

フィッシュさんは、昔、高校の先生でしたが、日本にあまり興味（きょうみ）のないアメリカの子どもたちに、日本の子どもたちとともに交流を深めてほしいと思い、この仕事をつきました。日本の子どもは自国のことだけでなく、外国のことにも興味をもっているところで、ジュニア編集部に対しても、自分の意見を言えたり、自分で調べたりできるところをほめてくださいました。この他にもアメリカの山や学校の科目についてなど、たくさんのこと教えていただきました。

「おうちCO-OP」に取材に行きました



新横浜にある生協の宅配「おうち CO-OP」に取材に行きました。宅配サービスは約 40 年前に生まれました。現在は神奈川県、静岡県、山梨県の 3 つの県の約 4.4 万人の方が利用している、3 県内でも利用者が一番多い生協の宅配サービスです。

おうち CO-OP は、家にいても気軽に買い物ができるので、子育て中のお母さんや妊娠中の方などに人気です。そのためかさばるオムツなどの重たいものも注文カタログに載（の）っています。他にも、仕事をしていて買い物をする時間がない人にも、家まで必要なものを届けてくれる宅配はとても助かる、と広まってきたそうです。

今日は宅配企画部という商品カタログをつくる作業場を見学しました。はじめは約 170 品目だった商品も、今は約 2700 品目もあり、それをカタログに載せるのは大変な作業です。カタログの中に、実際のお店と同じように特売コーナー、八百屋さん、魚屋さんなどがあるイメージで作られ、はじめのページにお買得品、8 ページからは野菜・果物、次はデリ、肉、魚・など種類別に見やすく・分かりやすくしています。

商品を試食させてもらいました。おさかなソーセージは開け口が切りやすくなっていて思わず、「わあ！」と言ってしまいました。みかんジュース（国産果汁温州みかんストレートジュース）は本当にみかん！という味がして美味しいかったです。パンは、焼きたてのような美味しいパンでしたが、実は「冷凍のパン」というのが驚きました。生協の宅配用に特別に作られたもので、他では買えないそうです。おうち CO-OP のように、買ってくれる・使ってくれる人のことを考えて物を作る仕事はすてきです。私も、人の気持ちを考えることが大切な仕事をしてみたいと思いました。

（取材日 2012.12.3）



広告
生協の宅配
利用者数
県内 No.1
www.ouchi.coop

あなたにまっすぐ。
おうちCO-OP
生協の宅配

重い物もラクラク♪
玄関先までお届け

毎日の食材からトレイルトーベーなど、
かさばって重いものも、気にせず
ショッピング。雨の日も風の日も
毎週玄関先までお届けします。

0120-123-581 おうちコープ 検索

広告

田植えから刈り入れまで、
田んぼで農作業しています。
都筑区の畑で収穫したお芋から、
地産地消「夢のつづき」の区民焼酎を
造っています。（撮影：新潟県魚沼市）

おみのうちの君
おみのうちの君

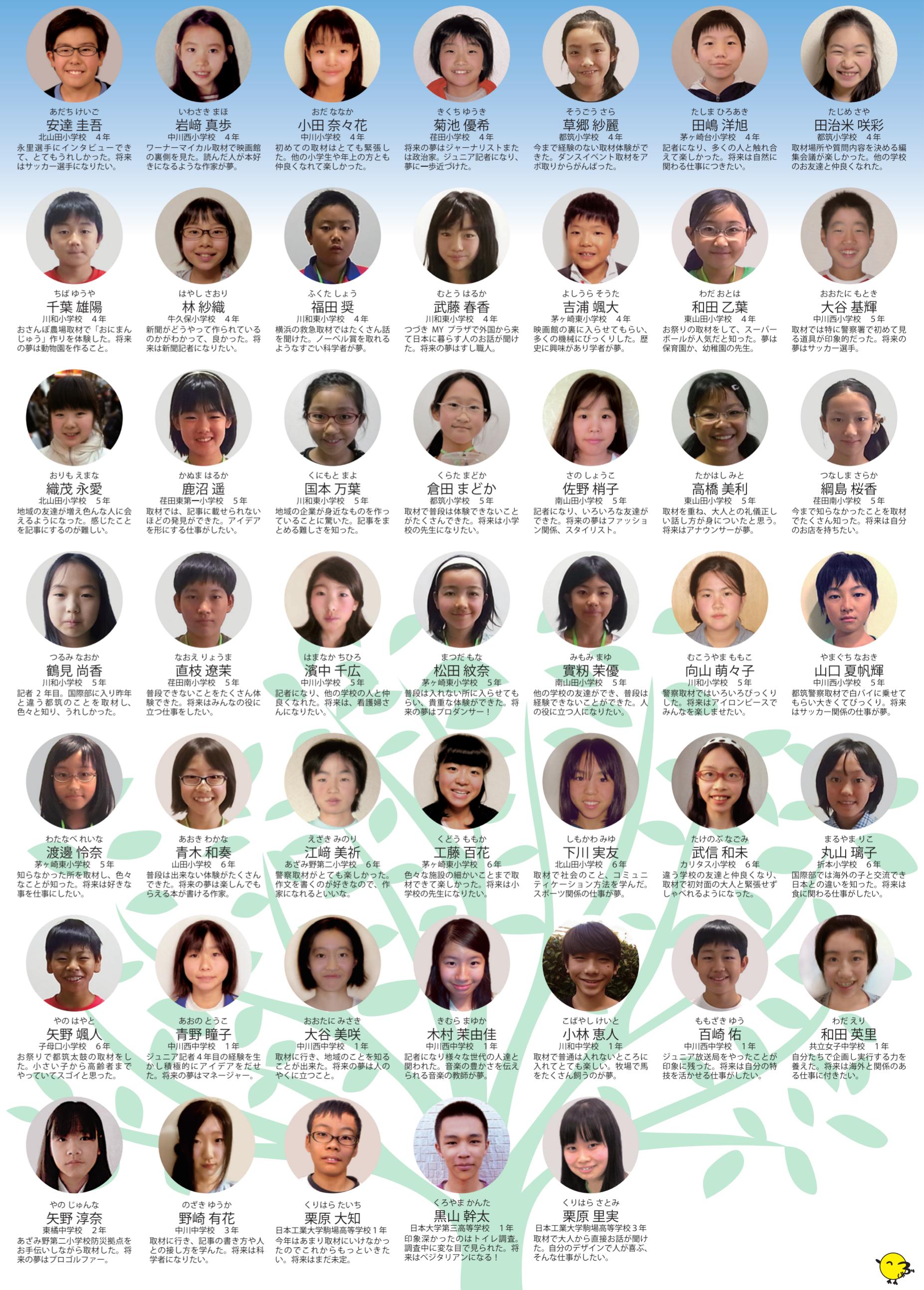
韓国の子供たちへ
サッカーボールを贈ってきました。

酒と米
うちの

都筑区全域配達無料（日曜日定休）
楽天市場 <http://www.rakuten.co.jp/sakekome/>

0120-007 横浜市都筑区荏田南 5-8-12 FAX 045-941-9943

第4期生 つづきジュニア編集局・記者紹介



記者の並び順は、年齢順、アイウエオ順になっています